

### ■添付資料3 サイドイベント一覧

タイトル	内容	開催日時	開催場所	イベントカテゴリー
『ハトの森を歩く』	ハトの保全エリアである、東平アカガシラカラスバトサンクチュアリーにおいて、生息地の森を見学。現場では、森林環境や保全活動、調査活動の解説を受ける。島の中学生～大人対象	第1回: 2007年12月7日 第2回: 2007年12月26日	父島東平周辺	体験イベント
『ハトを守り隊』	ビジターセンターで開催中のアカガシラカラスバト展を見学。その後、ハトの生息地である父島東平周辺に移動し、ハトの生息する森を歩く。島の小学生対象。	2007年12月19日	小笠原ビジターセンター 父島東平周辺	体験イベント
『山のネコの捕獲現場を知るツアー』	アカガシラカラスバトの繁殖保護を目的とした、野生化イエネコの緊急捕獲作業に同行し、ハトの保全活動を体験する。捕獲されたネコをベツに戻す取り組みを通して、人間とベツのあり方をみつめなおす。島民一般対象。	第1回: 2007年12月27-28日 第2回: 2008年1月5-6日	父島東平周辺	体験イベント
『千羽バトプロジェクト』	島の子供達を中心に、ハトの折り紙を指導。ハトが増えることを願って、千羽を目指し、みんなでひたすら折る。	各イベント開催日ほか		体験イベント
『アカガシラカラスバト展-父島』	アカガシラカラスバトの生態や保護活動の解説パネル展。ハトの剥製や父島で撮られた多数の生態写真も展示。	2007年12月9日 -2008年1月13日	小笠原ビジターセンター	展示イベント
『アカガシラカラスバト展-母島』	アカガシラカラスバトの生態や保護活動の解説パネル展。母島で撮られた多数の生態写真も展示。	2007年12月17日 -2008年1月19日	母島船客待合所内	展示イベント
『アカガシラカラスバトと小笠原の自然(仮題)』	ワークショップ会場にハトや小笠原の自然に関する展示を行う。『千羽バトプロジェクト』で作成された折り紙も展示予定。	2008年1月10日-13日	小笠原村地域福祉センター	展示イベント
『エコグッズ はとぽっぽ(仮題)』	アカガシラカラスバトや小笠原の生き物のエコグッズを販売。売り上げは全て小笠原の自然保護活動に使用。	2008年1月10日-13日	小笠原村地域福祉センター	グッズ販売
『ハトキャラクターの愛称募集』	アカガシラカラスバトのキャラクターの名前を公募。WS最終日の島民報告会で結果発表?	2007年12月17 -2008年1月13日	島内各所とHP上で募集	募集イベント